

厚岸ウイスキー 初代所長情熱語る

あすなるクラブ例会

経済研修団体の釧路あすなるクラブ(中島康秀会長)の5月例会が17日、釧路センチュリーキャッスルホテルで開かれた。「厚岸蒸溜所 ウイスキーづくりへの想い」と題し、同蒸溜

所でウイスキーを製造する堅展実業の立崎勝幸氏が講



ウイスキー造りについて語る立崎所長

演じた。同氏はウイスキー造りという新規事業立ち上げを機に2016年入社し、初代所長として創業から携わってきた。

この日は、厚岸に建設した理由、テロワール(その土地の土壌、気候など)を生かした製法、蒸溜所の基本データなどを踏まえウイスキービジネス参入に至る

経緯を説明した。お待ちかねの試飲タイムでは、本格的な楽しみ方をグラスの持ち方から伝授。参加会員は色や香りの違いなどを五感で味わった。立崎所長は「8月には第2弾が出荷、発売される。ゆくゆくはオール厚岸の商品の製造も目指している。期待していただきたい」とPRした。

釧路新聞

SENSHIN

5月19日土曜日

発行所 釧路新聞社

©釧路新聞社2018